傷病手当金・同附加金 請求書

			欄		所	組合員署名		入欄	関記	医療機関					入欄	記	組合員	l		
給付	支 給	労 務		上記の訂	請求期 報酬の8		1	医療機関の	勤務	傷病名	療養の				傷病手	勤務でき なった最初	資格喪名	資格取行	組合員職名	所属所名
日 数	開始日	不能日		記載事項は、 記載事項は 記本の写しを 年	間中に支払わ 質(所属所で記	らり請求しま は済組合東京 年	電話)名称及び所	不能と		ため勤務でき	坡保険者証	介護保険	¥	当金の算定の			明和 导日 平成 令和		
			所属	事実と相添付した	れた E入)			在地	認め		きないこ				D基礎と				氏名	
	年	年	属所長			殿 月			た期		とに関す		保		なる平均	年	年	年		
	月	月	職 名 氏 名			日			間		る医師の				標準報	月	月	月		
日間	日	日		ぬます。	F					症状及7	の証明		 者		酬月額	E	E	E		
控	給	休耳			∃ →請証明					び経過	[点		番	ついて	金等に	手	-	a .		
除	付	職開			青求期 月書を	請求				3	患者」				退		請	=+		
金	区	月始			間中の	**************************************			年	(初	氏名			老齢基	職共済(* 年金	求	_12.	組合員	
額	分	日			報酬額	住別署名				診日				基礎年金 基礎年金 害一時	老齢厚生	等を受	期	u n =	証番号	
@	法				が1円 さい。		(月)の額	金の額	年金又は (主) 年金の	を給して	1		릉	
	定				以上((0 l		医師署							-		ている		1	Ī	Ī
		年			の場合 円の場		署名		日か	ź			者:			る場合		1		包括
	附加	月	(公印省略		、報酬支				ъ	Ę]		番 号			は下記に		ı		
円		日	,)		給額			年		月			保			記入	年	年		(
									年		年		円	円	円	してぐ				
			:		事			月		日)			<u></u>			くださ	月	月	İ	
			共済約		務取				月		月		^年 者	白	白	い。)
			且合受付		扱者氏			日					E 月 の 4		月		日ま	日か	(枝番)	
			t		名				日言		日		日支 	改	改		で	ò	0	
									まで		生		、 施 称	開始 定 ———	開始定			1	0	

[注意事項]

1月単位で請求してください。

給付決定金額

2 「療養のため勤務できないことに関する医師の証明」は、<u>請求する期間の最後の日の翌日以降</u>に証明を受けてください。 <u>請求する期間の最後の日では不可となります。</u>

(@

- 3 「療養のため勤務できないことに関する医師の証明」欄は医師が記入する欄となります。 誤記があった場合は、医師の訂正が必要です。
- 4年金等を受給している方は、傷病手当金との調整が必要になりますので、必ず記入してください。 年金等を受給しているにも関わらず、正確に申告しなかった場合、<u>併給した分を遡って一括返還</u>していただきます。 年金等を受給している方は、年金額や改定履歴が記載されている証書や通知の写しを添付してください。

提出先 公立学校共済組合東京支部給付貸付課短期給付担当

●太線枠内は記入不要

日)